

MOT/PBX

これからの電話のあり方を大きく変える多機能IP-PBX

ラインナップ

利用規模に応じて導入するサービスが変わります。



小～中規模向け
【MOT/PBX S-V2】



中規模向け
【MOT/PBX M-V3】



大規模向け
【MOT/PBX L-V1】

基本機能

電話もインターネットもMOT/PBX1つのインターネット環境に

電話機能

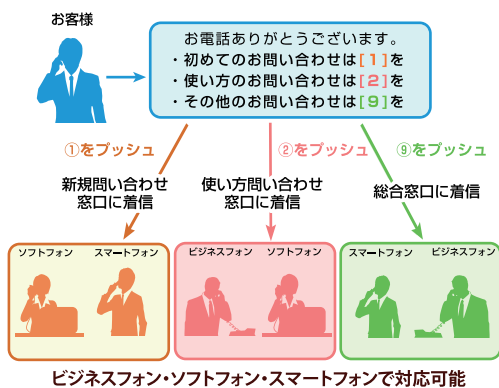
- 外線通話
- 留守番電話
- 内線通話
- 応答メッセージ
- 保留機能
- 簡易自動音声応対 (IVR)
- 転送機能
- 電話履歴確認

ルータ機能

- ブロードバンドルータ機能
- IP フィルタリング機能
- ファイアウォール機能
- DHCP サーバ機能
- NAT(静的 IP マスカレード) 機能
- QoS 機能
- IP ルーティング機能
- PPPoE 機能

アプリ

自動音声応答 (IVR)



着信した際に音声案内を流し、発信者が入力した番号によって着信グループを振り分ける機能です。

■特徴

1つの番号で複数の部署やグループへの振り分けが可能です。その為、番号の管理が簡素化出来ます。

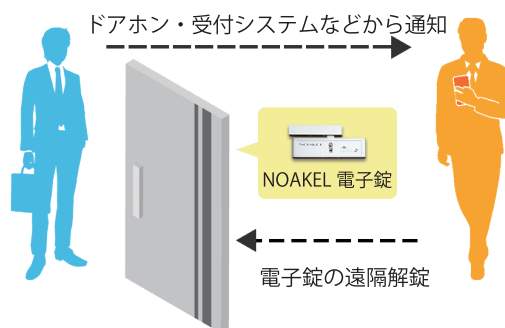
直接該当部署やグループへ着信するので電話取次が削減されます。電話番の削減や本来業務に集中できるなどの効果があります。

音声案内を流すことで間違い電話や営業電話を社員が受ける回数も削減されます。

※複数階層ご希望の場合は別途保守契約が必要です

アプリ

スマートロック (遠隔ドア解錠)



MOTと解錠装置、電話機を連携させ、電話機からの特番ダイヤルで電気錠の解錠を行う機能です。

■特徴

MOT/PBXと解錠装置、電話機を連携させ、電話機からの特番ダイヤルで電気錠の解錠を行う機能です。

解錠距離は最大60Mまで解錠距離を伸ばすことが出来る為、遠隔での解錠が可能となります。

また、内線番号ごとに解錠権限を付与することができ、MOT/PBXユーザ画面より、入退室の履歴を閲覧することが可能です。

鍵穴のない電子錠を利用している為、一般的な鍵に比べピッキングの心配がなく電池式で配線工事不要という手軽さもメリットです。

複数拠点を内線化(本社番号での運用の場合)

本社にMOT/PBXを設置することで、複数の拠点を簡単に内線化できます。本社と支店間や支店同士の通話が内線通話として無料になります。電話取次なども行う事が出来ます。※6拠点以上繋ぐ場合MOT/Bridge (P9)が必要になります。また、支店(他県)の市外局番で発信したい場合はそれぞれの拠点へMOT/PBXを導入する必要があります。



お待たせ・通話録音ガイダンス

電話番号毎に設定できるお待たせメッセージおよび、通録メッセージを5種類設定可能です。「お待たせメッセージ」とは着信時に「只今大変混み合っています・・・」等を、「通録メッセージ」とは通話録音用の「この通話は録音されています・・・」等をアナウンスする機能です。



留守番電話メール通知

留守番電話を外出先の携帯で聞くことができる機能です。

- ・メール通知でお知らせ
- ・スマートフォンで添付録音ファイル (WAV) を再生



音声会議機能

MOT/PBX 内に作成した会議室に多人数で参加し、同時に通話できる音声会議機能です。

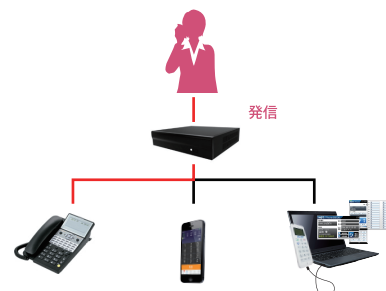
| 項目 | M-V3、S-V2 MOT/Server | MOT/PRO |
|-------------------|-------------------------|----------|
| 最大会議室数 | 5個 | 10個 |
| 最大参加人数 (会議室合計) | 10人(推奨値) | 20人(推奨値) |



着信呼自動配分 (ACD)

待機時間や通話回数を解析しての空いているオペレーターに自動的に着信を振り分ける機能です。均等の回数になるため、オペレーターの負荷軽減を行う事が出来るようになります。

| 振り分け方法 | 内容 |
|--------|---|
| ランダム | 無造作にオペレーターへ着信します。 |
| 待機時間 | 直近の待機時間の最も長いオペレーターへ着信します。 |
| 通話回数 | 通話回数の最も少ないオペレーターへ着信します。 (直近 1,3,5 日より選択) |
| 通話時間 | 通話時間の最も少ないオペレーターへ着信します。 (直近 1,3,5 日より選択) |
| 平均通話時間 | 平均通話時間の最も少ないオペレーターへ着信します。 (直近 1,3,5 日より選択) |



※別途保守契約が必要です。